学校だより　　御前崎市立白羽小学校

かがやく浜の子

令和8年度 11 月号②

令和８年度　重点目標　「自分から　チャレンジ」　　【文責　校長】

学びがいっぱい！自分たちでつくった修学旅行

６年生が心から楽しみにしていた東京への修学旅行が無事に終了いたしました。保護者の皆様には、事前の体調管理から、当日の朝早くのお見送り、そして温かいお出迎えまで、多大なるバックアップをいただき本当にありがとうございました。

学校教育における修学旅行には、単なる観光旅行とは異なる大切な意味があります。それは、「日本の中心」にある本物に触れて見聞を広めること、そして「集団行動」を通した自立と協調性の育成です。今回の修学旅行でも、「メリハリをつけ時間を守る　協力してつくろう　思い出いっぱい修学旅行」のスローガンのもとたくさんの学びを得ることができました。

教科書でしか見たことがなかった国会議事堂の厳かな雰囲気に圧倒されたり、大都会のダイナミックな景観を前に目を輝かせたりしたこと。歴史ある街並みや、最先端の施設を五感を使って学んだ経験は、これからの社会科の学習や未来の視野を広げる、生きた教養となるはずです。

また、バスの移動における乗り降りや混雑する公共の場でのマナーなど、東京ならではの環境のなかで、時間を守ることや周りを気遣うことの大切さを身をもって学びました。班行動でお互いに声を掛け合う姿もたくさん見られ、教室の机の上だけでは得られない、社会を生きるための大きな力を、子どもたちは実践を通して手に入れました。



国会議事堂「参議院」の議場見学



東京タワー



上野の班別学習

さて、修学旅行の本当の価値は、「楽しかった思い出」を、これからの学校生活にどう生かしていくかにあります。最高学年として、東京の集団行動で培った「主体性」と「思いやりの心」を糧に、卒業に向けた残りの日々をさらに素晴らしいものにしてくれると確信しています。

これからの６年生の「楽しい学校づくり」に向けた更なるリーダーシップ、卒業式に向けた主体的な取り組みにご期待ください。

日々の学校の様子は HP に掲載されています。ご覧ください。https://shirosho.jp/